

つながり

紀南病院スローガン(H27年8月～) みんなで笑顔 みんなであいさつ



12月16日(水)、当院ハートフル委員会主催のクリスマスコンサートが開催されました。今年は、紀南高校吹奏楽部による演奏が行なわれ、会場には患者さん、地域住民の皆様など約50名が集まりました。もろびとぞりて、きよしこの夜、クリスマスマドレー、ふるさと、ありがとう、なじみのある曲の演奏が温かな雰囲気の中で行なわれました。会場からはアンコールがあり、ジングルベルを演奏し、一足早いクリスマスを締めくくりました。



紀南高校吹奏楽部

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底

——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者の権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上（救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など）
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



平成28年 年頭あいさつ

紀南病院院長 須崎 真

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

さて、昨年は紀南病院の新事業として、4月から紀南地域で初めて回復期リハビリテーション病棟を開設しました。整形外科の手術後や脳卒中後の早期社会復帰を目指して、土曜日も含めたリハビリテーションを行っております。密度の高い、効率的なリハビリテーションを提供することで、退院後の社会生活に早期に適応することができるために、患者様やご家族様からは好評を戴いております。今後、設備や人員の充実とともに、受入人数を拡大し、日曜、祭日も含めた切れ目のないリハビリテーションを目指してまいります。

また、11月からは一般的な入院患者様を対象に地域包括ケア病棟の運営も始めました。国が進める地域包括ケアの目指すところは、地域の住民の皆様が住み慣れた場所で安心して生活できるように、医療・介護・福祉が連携して、その環境を提供することにあります。入院患者様が、少しでも早く、住み慣れた自宅での生活を取り戻すための、橋渡しをしたいと思っています。

次に一昨年の春に始まった、本館改築工事についてですが、皆様のご協力のおかげで、工事も大詰めを迎え、今年2月末に完成の予定となりました。新本館は免震構造の5階建てで、事務部門のほかに、救急外来、急性期病棟、リハビリスペース、手術室を取り込み、屋上にはヘリポートを設置して、災害・救急における対応やリハビリ機能の向上を意識したものになっています。

新本館完成後も旧病棟の改修を行い、懸案であったトイレなどのリニューアルを行うことにしており、6月ごろには終了する予定です。住民の皆様には、今しばらくご迷惑をおかけしますが、ご理解を戴きたいと思います。

本年も私たちは紀南地域唯一の公立総合病院の職員としての自覚を持ち、住民の皆様に満足して戴けるように、全員一丸となって職務に励む所存ですので、皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願ひ申し上げます。



●三重県メディカルラリーに出場して……



内科
森本 真之助

2015年11月14日（土）、津市で開催された三重県メディカルラリーに出場してきました。メディカルラリーは近年流行っている競技大会で、救急や災害現場での医療行為の質をチームで競うものです。北は四日市から南は熊野まで、ほぼ全域から代表者が集まり競い合いました。

紀南病院に勤めて半年が過ぎ、この地域の救急医療に少しでも貢献したいと思い、日々の診療に臨んでいます。熊野消防や当院スタッフの救急医療に対する情熱は凄まじく、この地域の救急医療は間違いなく三重県で一番熱いと確信してきました。その結果として、今回、準優勝という結果がついてきたのは当然だと思います。来年はもちろん優

勝を目指して頑張りたいです。

大会終了直後の朝、救急外来に重症外傷の患者が運ばれてきました。命を救うために10人以上のスタッフが連携し、ドクターへりが到着するまで全力で診療しました。まさに、ラリーの成果が出た難しい症例でした。その患者さんは集中治療の末、無事に助かり、もうすぐ紀南病院へもどり、リハビリ治療を行ないます。笑顔でおかえりと迎えてあげたいです。

どんなに僻地でも、誰かが辛いときには熱く、優しく守ってあげられる、そんな救急医療を目指してこれからも頑張りたいです。



●【お知らせ】第3回紀南メディカルラリーを開催します●

平成28年2月14日（日）11時30分より、紀南メディカルラリーを、紀南病院にて開催します。メディカルラリーとは、医師・看護師・救急救命士など数人で一つのチームを作り、いくつかのステージをラリーのようにまわり、それぞれの状況設定の中で模擬患者の診察・処置をしていくものです。今年は、紀南病院、熊野市、新宮市等からの応募があり、12チーム48名が参加します。見学をすることも出来ますので、気軽にお越しください。

●入院支援室を開設●

平成27年11月より「入院支援室」を立ち上げました。ここでは入院の手続きを行いながら、患者さまの入院に対しての不安や心配事を少しでも軽減し、安心して入院生活を送ることが出来るように支援させていただいております。入院前はもちろん、入院中でも不安や心配事がございましたら、お気軽にお越し下さい。場所は、外来棟・会計窓口の左手です。



●「肝胆膵・移植外科専門外来」を開設(2月～)●

当紀南病院では、2月12日（金）より毎月1回、第2金曜日の午後に、肝胆膵・移植外科専門外来を開設いたします。担当は、三重大学医学部肝胆膵・移植外科 櫻井洋至医師です。予約が必要となりますので、紀南病院地域連携室までお問い合わせ下さい。

＜肝胆膵・移植外科専門外来＞ 予約制（紹介状は必須ではありません）

日 程：毎月第2金曜日午後（初回 2月12日）

担当医師：櫻井 洋至（さくらい ひろゆき）医師

予約受付：地域連携室 TEL 05979-2-1333（代）



●めっちゃ楽しかった「^{なご}和みの会のクリスマス」♪●

12月6日（日）、がん患者「和みの会」では太地町の「笑音風」（しょうおんぷ）というバンドをお招きし、クリスマス会を開催しました。全員で大きな声で歌ったり、踊ったり、とにかく自然に笑顔になり、元気がもらえた楽しいクリスマス会でした。

次回は3月27日（日）阿田和公民館でお好み焼きパーティを予定しています。がんで悩んでいる方、ご家族の方、ボランティアさん、どなたでもお気軽に足を運んでみませんか？

お問い合わせは紀南病院看護部長 宮向井まで



●職員による学会発表●

第55回全国国保地域医療学会：平成27年10月2日(金)～3日(土) 埼玉県さいたま市

【発表演題】

- 辻 正範（医師）「紀南病院における『Co メディカルラリー』開催を通じた、多職種連携による地域医療活性化への取り組み」
- 森本 真之助（医師）「超高齢化地域の脳卒中診療を守るために——三重県紀北地域の救急搬送記録調査から——」
- 岡本 恵助（検査技師）「自己血糖測定器2機種の比較」
- 濱田 由里子（看護師）「尿漏れの多い男性患者へのおむつの当て方」

第9回日本医療マネジメント学会三重支部学術集会：平成27年10月10日(土) 津市

【発表演題】

- 古川麻央里（医事課）「紀南病院の摂食機能療法への取り組み～連携体制の改善と算定率の向上について～」
- 田中由美子（看護部）「当院における転倒転落予防策への取り組み」



●平成27年度・紀南病院・きなん苑合同勉強会●

11月12日(木)、紀南病院・きなん苑合同勉強会が開催されました。この勉強会は、各部署の日々の研究成果や取り組みの発表を行ない、相互の交流と活性化を図ることを目的に毎年開催しています。下記は演題と発表者です。

- 倉本昌明（事務）「S P D導入の効果について」
- 濱中 遥（事務）「紀南病院の摂食機能療法への取り組み」
- 原田年彦（事務）「平成27年4月～9月における指導管理料等の算定状況について」
- 田中由美子（看護部）「当院における転倒転落予防策の取り組み」



- 東 基樹（看護部）「脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の教育課程で学んだこと」
- 仲尾貢二（医師）「慢性硬膜下血腫の漢方治療～五苓散の有用性～」
- 仲 奈知（リハビリテーション科）「地域包括ケア病棟・回復期病棟との違いと当院での運用について」
- 山中 学（医師）「回復期リハビリテーション病棟を開設し、半年が経過して」





紀南病院外来診療担当表

平成28年1月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	高司 智史	山本 陽子	北村 宅矢	北村 宅矢	辻 正範
	再 診	高司智史(午後)	高司 智史		高司 智史	
		小林 文人		小林 文人	小林 文人	
		山本貴之(午後)	山本陽子(午後)		北村宅矢(午後)	辻 正範(午後)
	専門外来	森本真之助(午後)			澤 允洋(午後)	
				血液内科外来 (第1・3週)(午後)		糖尿病外来(月1回) 住田 安弘
		リウマチ・膠原病外来 (第2・4週)		中井 桂司		肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮
		高見 勇一郎		リウマチ・膠原病外来 (第2・4週)	高見 勇一郎	循環器外来(月1回) 山門 徹
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真			須崎 真
	2 診	奥田 善大	小出 泰平	小出 泰平	小出 泰平	奥田 善大
整形外科 (受付11時迄)	初 診	内藤 陽平	奥野 一真	内藤 陽平	奥野 一真	担当医師
	再 診	奥野 一真	内藤 陽平	奥野 一真	内藤 陽平	
脳神経外科	1 診	山中 学	仲尾 貢二	仲尾 廣	仲尾 貢二	仲尾 貢二 脳ドック専門外来
眼科*	1 診	休 診		久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
	2 診		日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿	日吉 敦寿
産婦人科	1 診	千田 時弘	千田 時弘	千田 時弘	千田 時弘	千田 時弘
小児科	1 診	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人	間宮 範人
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明				
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神経内科 (予約制) (紹介状要*)	1 診					成田 有吾 谷口 彰 松浦 慶太
						もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之
泌尿器科 (予約制)(紹介状要)	1 診			三木 学		
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹(午前)	
歯科口腔外科	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	山本 貴之	高見 麻子(第2週)	高司 智史	奥野 正孝	二村 昭
			小林 文人			山本 陽子
備考	<p>* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。</p> <p>* 内科は紹介予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も電話予約が可能ですが、結果票のほかに、かかりつけ医の「紹介状」をご持参ください。 ただし、当院で健診を受けられた方は、紹介状は不要です。</p> <p>* 神経内科は診療枠に限りがあるため、「内科」(予約要)か「脳神経外科」をまず受診いただき、その際、「神経内科」受診の必要性を判断させていただきます。事前にお電話で、地域連携室にご相談下さい。</p> <p>* 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。</p> <p>* 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。</p>					